



樺細工で生まれ変わった
奇跡のピアノコンサート 2021

日時

5/16(日) 14時開演 15時終演 無料

会場

仙北市役所角館庁舎1階
〒014-0392秋田県仙北市角館町中菅沢81-8
(JR角館駅徒歩3分)

定員

先着30名程度(要予約 5/6~文化創造課まで)

出演

安藤 満里 (クラリネット)
藤原 滋 (ファゴット)
山崎 圭子 (ピアノ)

予定曲目

献上(ピアノソロ)
グリーンズリーブス(ファゴット)
「悲愴トリオ」ほか

※ 感染症対策のためマスク着用の上お越しく下さい。
発熱・悪寒・せき・くしゃみの症状がある等健康状態がすぐれない方はご遠慮ください。

主催 Otoを楽しむ会~古きピアノに樺のアート・プロジェクト~ / 共催 仙北市

問合せ Otoを楽しむ会 安藤 090(2989)2918 / 仙北市文化創造課 0187(43)3302

樺細工で生まれ変わった奇跡のピアノ

昭和29年(1954年)神代村(現仙北市神代)の小松小学校の子供たちのために、村とPTAとで購入したヤマハ製ピアノです。

平成20年、神代小学校改築に伴い廃棄される予定でしたが、多くの方々のお力をいただき傷んだ表面に樺細工を施しよみがえりました。

新しく誕生した庁舎で、繊細に施された樺細工と、ピアノの音色をお楽しみください。

演奏者プロフィール

山崎 圭子 (ピアノ)

秋田市生まれ。秋田県立秋田高校、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。

1985年全東北ピアノコンクール第1位、文部大臣賞受賞。2004年秋田市文化選奨、2009年木内音楽賞、2012年秋田県芸術選奨を受賞。

これまでに秋田アトリオン音楽ホールにて9回のソロリサイタルを開催する他、ベルリンフィル管楽アンサンブル、ベルリン管楽ブリスデン、秋田市管弦楽団、秋田ポルトムジカ室内管弦楽団をはじめとする多数のアーティストと共演。ソロ、協奏曲、室内楽等の各種演奏活動をする。

これまでに聖霊女子短期大学非常勤講師、秋田大学教育文化学部非常勤講師を務める。

活動は<http://ameblo.jp/yamakei-0324>にて紹介。目黒久美子、上原麗子、上原興隆、吉田見知子、林秀光の各氏に師事。

安藤 満里 (クラリネット)

仙北市角館町在住。6才よりピアノを始め、中学1年生で吹奏楽部に入部クラリネットに出会う。

秋田県立横手高等学校卒業、国立音楽大学器楽科クラリネット専攻卒業後、桐朋学園大学音楽学部オーケストラ研究生として一年間学び帰郷。

現在ソロ、室内楽、オーケストラ、朗読と音楽の会などの演奏活動、並びに北東北を中心に吹奏楽指導を行っている。また自宅にて音楽教室を主宰。

2009年4月～2014年3月秋田大学非常勤講師。NPO法人おんぷの会会員。秋田県音楽療法研究会会員。Otoを楽しむ会代表。

2020年木内音楽賞受賞。

藤原 滋 (ファゴット)

山形大学教育学部特別教科(音楽)教員養成課程卒業。ファゴットを山形大学で鈴木三郎氏に師事。

2017年3月まで秋田県の教員として特別支援教育と音楽および吹奏楽部の指導に携わってきた。現在、秋田フィルハーモニー管弦楽団および木管五重奏とピアノのアンサンブル"あきたふき"のメンバーとして演奏活動を行っている。

"あきたふき"は「午後の室内楽シリーズ」等の定期開催により2016年に木内音楽賞を受賞している。

